

どっくんの
美術鑑賞教室

補習
授業

シリーズ本だけじゃない！
こんな本もあるよ(*'U'*)

『鳥獣戯画の国』

金子 信久／著
講談社



マンガの祖、またはアニメの源流とも呼ばれる『鳥獣戯画』を中心に、多数の作品を収録した動物絵画史です。愛くるしい動物たちが繰り広げるおもしろおかしい様子に、あなたの頬も心もゆるむはず♡

2022年11月発行

Teens
Letter

ティーンズレター
VOL.52

習志野市立中央図書館
習志野市本大久保 3-8-19
TEL:047-475-3213
ホームページ
<https://www.narashino-lib.jp>

『世界の名画物語』

ミック・マニング／著
ブリタ・グランストローム／著
六耀社



著者選りすぐりの石器時代から20世紀までに描かれた絵画の歴史を年代順に巡ります。それぞれの絵画の裏に隠された画家たちの物語。美術史を彩った巨匠たちは、どのように名画を生み出したのでしょうか。

『美術館って、おもしろい!』

モラヴィア美術館／著
河出書房新社



美術館の歴史、仕事、そして展示会のつくり方をユーモアあふれるイラストと共にご紹介します。いつもは来館者として行く美術館。この本を通していつもは見られない美術館の裏側をのぞいてみましょう。

『なんで洞窟に壁画を描いたの?』

～美術のはじまりを探る旅～
五十嵐 ジャンヌ／著
新泉社



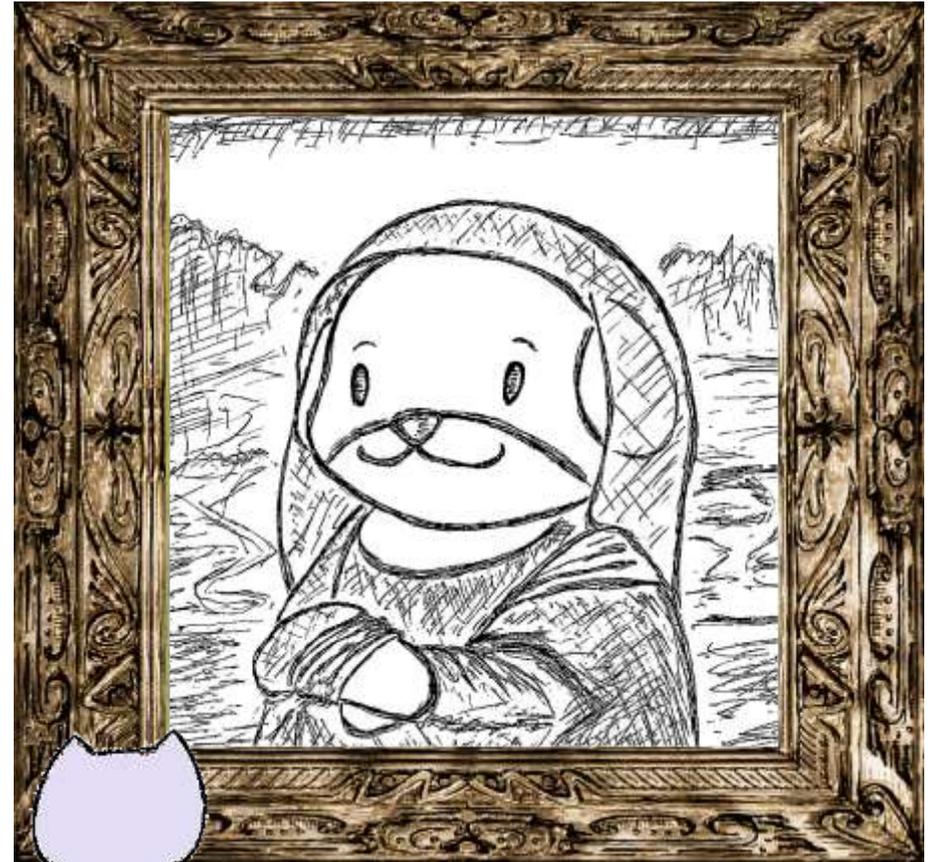
中学生の理乃の洞窟壁画探求の1年間を一緒に追ってみませんか?歴史オタクのキシローじいちゃんや、出会った人達、フランス旅行での経験を経て、理乃の興味はどんどん膨らんでいきます。

『ただいま收藏品整理中!』

～学芸員さんの細かすぎる日常～
鷹取 ゆう／著
河出書房新社



落選続きの漫画家志望、細野さん。先輩に誘われ郷土資料館の收藏品整理作業のため廃校を利用した作業部屋で学芸員としてバイトすることになりました。カビに虫、「異聞」で明かされるなぜかの盛塩…。謎に満ちた学芸員の世界へLet's go!



編集後記 ティーンズレター第52号はいかがでしたか?今回は春頃にお会いしましょう♪

今回の表紙は「ドナ・リザ」です!元になった絵画はみんな分かったかな?(コロ)

私はゴッホの絵が特に好きで、ロンドン・ナショナル・ギャラリー展で『ひまわり』が見られた時はその場で泣いてしまうという気色悪い経験があるよ!いつか実物の『星月夜』も見られるといいな。(おもち)



作品解説
世界的に有名な絵画を参考にした自画像。頭にまとった薄いヴェールが神秘的な雰囲気を醸し出している。



TEENS CORNER
BOOK NABI



どっくんの美術鑑賞教室

Art enriches the heart♥



“トラりんと学ぶ日本の美術”シリーズ

京都国立博物館／監修 淡交社

京都国立博物館のPR大使トラりんと研究員の皆さんが、古くから大切に保存されてきた日本の美術品を「王朝の雅」「神仏への祈り」「暮らしの意匠」「異国への憧れ」の4つのテーマごとに会話形式で紹介。何となく見ているだけではわからない、美術品に込められた時代ごとの人々の思いや願い、流行などをトラりんと一緒に深く深く味わってみましょう！



“イラストで読む”シリーズ

杉全 美帆子／著
河出書房新社

西洋画を“新約聖書”“印象派”“奇想の画家”“ギリシア神話”“ルネサンス”等に分けて解説します。絵画の説明や画家のプロフィールの紹介を豊富なイラストと写真を用いてわかりやすく解説するだけでなく、人物相関図や「あなたは誰タイプ？フローチャート」など、読者を飽きさせずに楽しみながら知識を身につけ学ぶことができる西洋絵画入門書です☆

“マンガでわかる『西洋絵画』”シリーズ

池上 英洋／監修 誠文堂新光社

まずはぜひ、『マンガでわかる『西洋絵画』の見かた～美術展がもっと愉しくなる！～』から読んでみて！絵画が描かれた当時の時代背景や、巨匠ストーリーを交えつつ、ルネサンスの始まりから20世紀の美術まで年代を追って名画を読み解くポイントがわかります。西洋絵画についてざっくりわかったら、さらに絵画を観るもよし、テーマや作品ごとに掘り下げて調べていくもよし、絵画に隠された謎を紐解くのもよし、色々な楽しみ方がありますよ。



“かわいい”シリーズ

東京美術

印象派、浮世絵、ルネサンス、そして妖怪画まで…。描かれた国やもの、手法やジャンルも異なるこれらの絵画。ただ1つこのシリーズ全てに共通しているのは、“かわいい”です！普段はとっつきにくいジャンルの絵画でも、それぞれに潜む“かわいい”を抽出し、ご紹介★堅苦しかった絵画が、少し身近に感じられます。あなたの思う“かわいい”を、ぜひ見つけてみてね！